AAB
Aqueous
Anti-Bacteria

高い安全性！

AAB

アーブは『院内感染』および『日和見感染』の阻止のため開発された抗菌剤です。従来の抗菌剤のように毒で菌を殺すシステムとは全く異なり、『菌を無酸素状態に陥らせ死滅させる』という、全く新しい発想で開発されました。ＡＡＢ６６８は特に衛生・介護分野で有効な作用を追求した、毒性が無く人や環境に優しい商品なのです。

従来殺菌剤及び抗菌剤

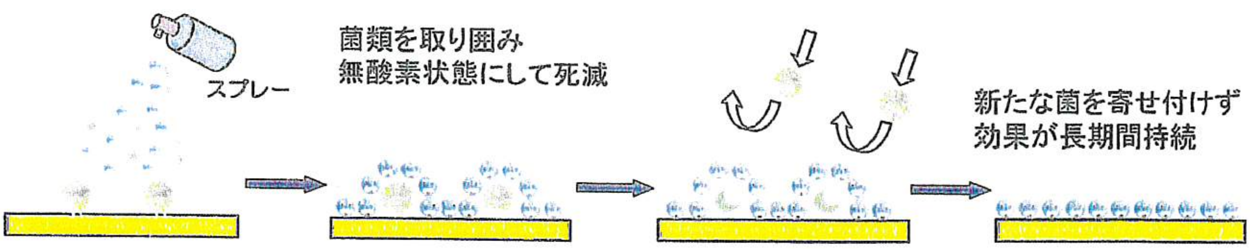
従来の抗菌剤や殺菌剤は、次亜塩素酸やアルコールが主流となっています。しかし、次亜塩素酸は悪臭を放ち、人体に有毒な物質です。また、アルコールは効果が一時的です。

JIS規格では、指定5群13菌の内いずれか5菌、または指定3菌に対し、2～5菌の試験結果で有効であればJISであれば抗菌剤として承認されます。

AAB Aqueous Anti-Bacteria

ＡＡＢ６６８は板橋中央臨床検査研究所衛生事業部殿の殺菌効果試験においてなんと６６８種の真菌・細菌・藻類に対し有効であるという結果を得ました。（報告書：平成１６年５月２８日）抗菌効果が長期間持続しますので、人に害を及ぼす微生物の発育を抑制し制菌環境を作ります。アルコールにアレルギーを持つ方にもお使いいただけます。

アーブの抗菌効果のしくみ



《なんと６６８菌について検証済み》

Ｏ－１５７・コレラ菌・サルモネラ菌・チフス菌・ビブリオ菌・ブドウ球菌・レジオネラ菌
グラム菌・淋病・スピロヘータ・インフルエンザ・結核菌・ボツリヌス菌・腸炎ビブリオ菌
白癬菌・角膜真菌症原因菌・体表感染菌・動物体表菌・・・・等、計６６８菌
真菌〔キノコやカビ〕(393菌)・細菌〔ウイルス〕(219菌)・藻類(56菌)　ダニ忌避率91%

ビグアナイド系(Polyhexamethylen Biguanide Hydrochloride)の安定薬剤が主成分の複合物です

AAB アーブ Aqueous Anti-Bacteria

AAB

Aqueous Anti-Bacteria

私たちが生活している自然界には、約40万種を超える菌が生息していると云われていますが、特に生活環境で発見され私たちの生活に被害を与える菌は、世界微生物災害防止機関での《阻止すべき一般建築物から検出される57種類のカビ、細菌》以上が確認されています。

は、これらの微生物による被害を少なくし「環境をクリーンに保ち、微生物を発育させない制菌環境を作る」ため、特に「院内感染」「日和見感染」の阻止を目的に開発されました。

ー特 長ー

有効成分100％の薬剤で合成されています。菌発育阻止最低濃度（MIC）を低く設定できる【有害性情報】ので、薬剤の使用量が少なくてすみ、抗・制菌対象素材の物性変化や還元色素変色などを引き起こしません。

熱・紫外線・酸アルカリ・有機溶剤中などで分解せず空気中、水中でもほとんど溶出しない為、抗・制菌効果が長期間持続します。

業務用として

医療機関
：院内感染症の予防、医療関係衣類、シーツ等衛生・抗菌マスク
クリーニング
：抗菌処理
食品取扱現場
：O157、サルモネラ、他食中毒防止
幼稚園やケアセンター
：抵抗力の弱い人達の日和見感染防止、砂場その他遊戯施設
ホテル等公共施設
：MRSA、緑膿菌、大腸菌等大衆汚染菌からの感染防止
温泉施設
：レジオネラ菌や一般雑菌の感染防止
建設・塗装等
：内・外装品の防藻、防カビ、抗菌処理、防錆処理

家庭用として

キッチン用品
：用品拭き掃除時
家内掃除
：あらゆる場所の拭き掃除
洗濯
：柔軟剤添加時に一緒に使用して抗菌衣類
観葉植物や屋内園芸
：土面散布
ペット環境
：用品全般
家具類
：クローゼット・押入・本箱・玄関回り
トイレ・浴室
：水回り

ー使用上の注意ー

- 飲料水ではないので飲まないで下さい。
- 直射日光や高温のところは避け密封して保管して下さい。
- 乳幼児の手の届かないところにおいて下さい。

ー高い安全性ー

労働安全衛生法

PRTR法通知対象物質916物質

環境省「水環境保全に向けた取組の為の要調査事項300項目」

環境省「内分泌攪乱作用を有すると疑われる化学物質
全70化学物質（重金属3種を含む）」

は、上記全項目の対象物質を一切含んでいません。

ー試験結果ー

社団法人　新潟環境衛生中央研究所

24時間風呂浴槽水：レジオネラ菌殺菌・抗菌力水質検査

財団法人　日本食品分析センター

試験項目	数値	安全取得試験番号
ヒメダカによる急性毒性試験	96h LC50=13mg/ﾘｯﾄﾙ	第107024586-001号
MRSA　大腸菌 最小発育阻止濃度(MIC)値	MRSA 0.005　大腸菌0.010	第107024586-002号
ダイオキシン及びフラン類定量試験	毒性等量全項目　TEQ=0	第107024587-001号
変異原生（AMES）試験	陰性	第107024587-002号
マウスを用いた急性経口毒性試験	LD50=2000mg/kg　（死亡0）	第107024587-003号
ウサギを用いた眼刺激性試験	軽度刺激物　（8.0以下）	第107024587-004号
モルモットを用いた皮膚一次刺激性試験	無刺激(P.I.I=0.2)	第107024587-005号
カビ抵抗試験	JIS Z 2911　2900	第102023465-002号
レジオネラ菌抗菌力試験	24h/<　100	第102023465-003号

東京都立衛生研究所

ダニ忌避効果試験　　東京都立衛生研究所195号　　忌避率91%

ー薬剤耐性菌が出来にくい抗・除菌剤ですー

の主成分は、各国公的機関で安定薬剤としての認可番号を取得した薬剤のみを複合精製したものです。

- MITI（通産省既存化学物質リスト）
- CAS（アメリカ既存化学物質リスト）
- EPA（アメリカ環境保護庁リスト）
- EINECS（欧州既存商業化学物質リスト）

ー主成分ー

- Polyhexamethylen Biguanide Hydrochloride
- ピグアナイド系の安定薬剤を主成分とした複合物で組成されている複合剤なので、耐性菌の発生を長期間抑止します。

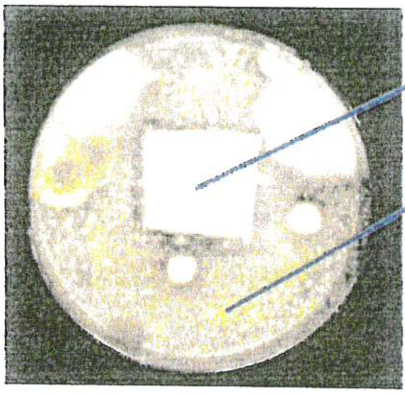
AAB
Aqueous
Anti-Bacteria

◇綿布、カビ抵抗性試験◇

培養

・培養器と培養条件　温度・湿度サーモスタット付きサーキュレーター
温度　28～30℃
湿度　85%R・H以上

・培養期間　　14日間



「綿布」にAABを含浸させ、室内にて常温乾燥

試験菌液

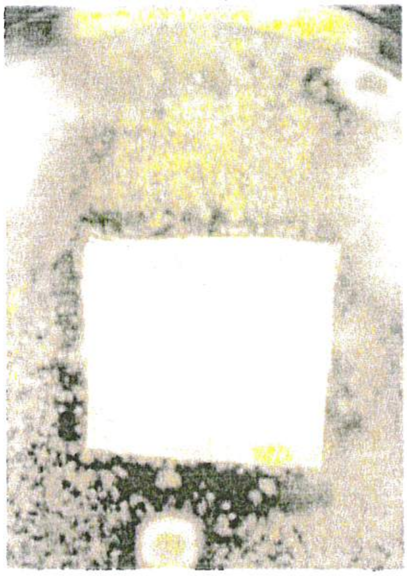
①混合胞子液

培地から寒天を除いた水溶液を胞子に加え、
10^{6}±200.000個／mlに調整、等量混和させる

②湿潤液

ラウリル酸ソーダ0.05g／L

拡　大



結果

目視でもわかる様にAABを含浸した「綿布」には、一切の菌が発生しませんでした。

※1, 本試験は、培地・培養器及び培養条件により強制的にカビの発育しやすい環境にしており、培養期間を実質上の評価基準に換算すると、14日間で約1年以上のカビ抵抗期間に相当します。
通常、JIS基準での布の場合は、1日24時間でカビ抵抗試験を終了する。

※2, 通常シーツ等に使用された場合、色々な影響下で抗菌作用成分となるものが素材より剥離するため生活化での効力は、1年は持ちません。

試験報告書

殺菌効果試験

検　体　：AAB

報 告 日：平成１６年5月２８日

上記についての試験結果をご報告いたします。

保健所登録番号：衛医医登１２３号

（株）板橋中央臨床検査研究所

環境衛生事業部

＜試験目的＞　AABの殺菌効果試験

<検　　体>　水道水で希釈したAAB

＜条　件＞

試験菌株：Pseudomonas aeruginosa　ATCC2785553
Escherichia　coli　ATCC25922
Serratia　marcescens　臨床由来株
MRSA　臨床由来株
試 験 日：平成16年5月27日
使用培地：ミューラーヒントン（MH）培地（日本ベクトンディッキンソン BBL）
培養条件：35℃　24時間

＜試験方法＞

マックファーランド0.5となるように調整した試験菌株を菌試料とする。

検体0.9mlに菌試料を0.1mlを接種し、同時にストップウォッチをスタートさせる。1分、10分後のそれぞれの溶液をMH培地に0.05ml滴下する。培養後の発育状況を確認した。

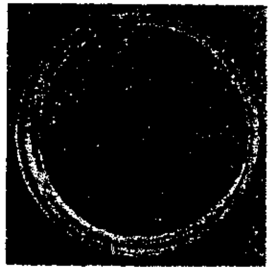
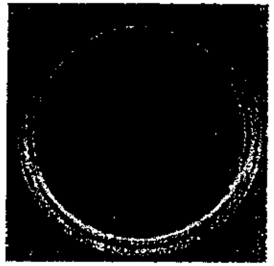
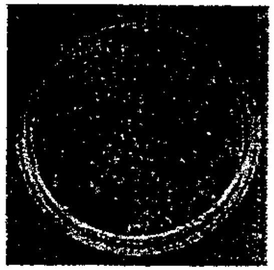
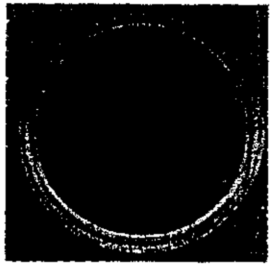
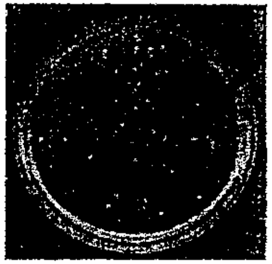
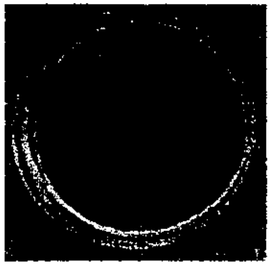
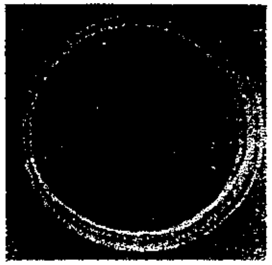
また、マックファーランド0.5(被検菌試料)の菌数定量を行った。

＜試験結果＞

AAB	1分後	10分後
P. aeruginosa	0	0
E.　coli	0	0
S.marcescens	0	0
MRSA	0	0

被検菌試料	
P. aeruginosa	2.5×10^8
E.　coli	1.1×10^9
S.marcescens	1.6×10^8
MRSA	4.6×10^8

単位：個／ml

	AAB 1分後	AAB 10分後	被検菌試料
P.Aeruginosa			
E.coli			
S.marcescens			
MRSA			

６６８菌　SPECTRE 制菌対応表

真菌	Mold	393 菌
細菌	Bacteria	219 菌
藻類	Algae	56 菌